

第1号様式

(第1面)

開発事業地球温暖化対策計画

事業者の氏名 又は名称	ツリガナ ヒガシホリヨカゲツドウ 氏名 東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 横浜支社長 廣川 隆			
主たる事務所又は 事業所の所在地	郵便番号 220-0023 住所 神奈川県横浜市西区平沼1丁目40番26号			
開発事業の名称	川崎駅西口開発計画			
開発事業を行う 土地の位置及び区域	川崎市幸区大宮町1番5外			
開発事業の目的	大宮町地区計画区域内の土地（A-2街区）の一部において、川崎市の中心的な広域拠点としての商業・業務エリアの形成を目指し、複合的土地利用による都市機能の強化を図るために、業務・宿泊・商業施設を建設するものである。			
工事の着手 予定年月日	2018年5月1日			
工事の完了 予定年月日	2021年4月30日			
開発事業の概要	区域面積	約 12,400 m ²		
	床面積	約 136,500 m ²		
主な予定建築物の内容	棟番号	用途	床面積	備考
	オフィス棟	事務所、飲食店、物販店、集会所	118,650 m ²	基準法上は 1棟申請
	ホテル棟	ホテル	17,850 m ²	
			m ²	
			m ²	
			m ²	
	床面積の合計		136,500 m ²	

(第2面)

<p>温室効果ガスの排出の抑制等を図るため実施しようとする措置の内容</p>	<p>エネルギーの使用の合理化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コージェネレーション設備の導入により排熱を給湯及び吸収式冷凍機(ジェネリンク)に利用してエネルギーの効率的な利用を図る。 ・ 主たる熱源に高効率 INV ターボ冷凍機を採用する。 ・ 高断熱高遮熱の Low-E ガラスを採用して空調負荷の低減に配慮する。 ・ 調光可能な LED 照明を採用して省エネに配慮する。
	<p>ヒートアイランド現象の緩和</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボイラー等の排熱は通行者への影響が出ないよう高い位置とする。 ・ 空冷式の熱源ではなく水冷式の熱源設備を採用して周辺の温度上昇に配慮する。 ・ 計画地内及び建物屋上部分への積極的な緑化に努める。
	<p>交通環境への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者動線と車両動線が重ならないよう、歩車分離に配慮した計画とする。 ・ 施設利用者に対し、ホームページ等の媒体による告知により、路線バスや電車等の公共交通機関の利用を促し、発生集中交通量を減少させる。 ・ 適正規模の駐車場・駐輪場を設置する。 ・ 駐車場出入口付近は、適宜植栽の剪定を行ない、十分な見通しを確保する。
	<p>緑地の保全と緑化の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画地面積に対して 15%以上の緑被面積を確保する。 ・ 計画地内の環境に合わせ、適切に生育する樹種の選定に努める。 ・ 全体の緑の構成を考慮し、高木・中木・低木、地被類を適切に組み合わせ、多様な緑の創出を図る。 ・ オフィス棟の屋上には屋上緑化を行なう。 ・ 植栽の維持管理計画を作成し、適切な剪定、刈込み、施肥、病虫害防除、除草、灌水等を実施することにより、樹木の健全な育成を図る。
	<p>工事に係る配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用車両が特定の日または時間帯に集中しないよう、計画的な運行管理を行なう。 ・ 周辺交通状況を勘案し、適宜、工事用車両の走行時間や走行台数を調整する。 ・ 工事区域内での看板設置等により、資材運搬業者等に対して、アイドリングストップ等のエコドライブの実施を指導する。
	<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中水利用設備を導入することにより、排水の再利用に努める。
<p>再生可能エネルギー源の利用</p>	<p>検討結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 導入する <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない</p>
	<p>導入機器</p>	

(第3面)

	棟番号	評価の目標
特定建築物の 評価の目標	オフィス棟・ ホテル棟	総合評価 S
備考		

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。
[事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価の目標については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例（平成11年 川崎市条例第50号）第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。